

肢体不自由算数・数学科研究会
第2回 公開研究会

全国ネットワークでつなぐ算数・数学科の

理論 & 実践

知的算数科における「数学的な見方・考え方」を軸に、知的障害を伴う
肢体不自由児への授業事例を共有し、授業デザインや評価の検討を行います。
より良い算数・数学科の授業についてともに考えましょう！

2025年 **11月15日** (土)

- 日時：2025年11月15日（土）14:00～17:00
- 場所：オンライン会議システム
- 費用：無料（事前申し込み制／締切日：11月8日）

— 内容 —

- 数学的な見方・考え方の理論的枠組みの共有と整理
- 参加校による授業実践の紹介と授業検討
- 講師による講評と今後の教科指導の展望
- 質疑応答で日頃の授業の悩みを解決

講師：下山 直人氏



筑波大学非常勤講師。元筑波大学附属桐が丘特別支援学校長。
公立及び国立特別支援学校教諭、青森県教育庁勤務を経て、
文部科学省において特別支援教育調査官を務める。その後、
筑波大学人間系教授及び附属学校長を兼務。
＜主な著書＞「障害の重い子供のための各教科づくり」ほか多数

肢体不自由算数・数学科研究会 主催



申込QRコード